

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ブルースカイ西浦和教室		
○保護者評価実施期間	2025年 7月 1日		2025年 8月 1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	40	(回答者数) 30
○従業者評価実施期間	2025年 7月 1日		2025年 8月 1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・個別療育・小集団療育を行いお子様ひとりひとりに合わせた療育を行っています。	・個別と小集団で行うことで、お子様が自分にスポットがあたり、自分のことを見てくれる安心感から信頼関係を築いていきます。信頼関係を築くことで意欲やお話を聞くことなど他者意識が芽生え自分から進んでやってみようとする気持ちを育てています。	・より専門性が上がるよう、研修会に参加したり、知識をつけたりと指導員のスキルアップを目指していく。 ・小集団で行った際に得意なこと、不得意なことを検証して個別療育の時に重点的に行うなど、保育園幼稚園や小学校の生活に必要な動作を身につけられるように進めていく。 ・地域資源を生かした療育を検討・実施していく。
2	担当制ではなく、様々な指導員が入ることで、様々な人間関係を体験できるようにしています。	・すごい好きな指導員と普通の指導員と取り組み方が違うと思います。小学校に進学する際の先生と関わる際に色々な関わり方になります。その際に様々な関わり方を学べるように進めています。 ・記録や共有事項から次の担当者への引継ぎを行っています。	・教室長だけでなく、指導員ひとりひとりも本人支援・家族支援が提供できるよう検討していく。 ・研修会に多く参加し、個々の療育のスキルアップを図っていく。
3	保護者の方のお悩みやご相談をいつでもお話しします。	・毎回の療育の際に保護者様に対してフィードバックを行っています。また、来所時にいつでもご相談してください。また、お子様が幼稚園保育園に通っている時にご相談も受け付けております。	・保護者様がより気軽に、面談や相談の申し出が出来るような態勢を整えていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	大集団療育をやって欲しい要望に応えることが難しいです。	教室の大きさの問題で広く間取りを取ることは難しいです。ゴールデンウィークやお盆、正月にイベントやお祭り行事を文化センターや浦和パルコ多目的室などを用いて年に数回たくさんの方に人に関わる機会を設けています。	・イベントだけでなく、小学校に通う練習をすることや、理科の実験のようなたくさんのお友達と楽しめる時間を設けていく。
2	担任制ではないため、お子様との相性によって対応に差が出る場合があります。	・担任制ではないため、指導員によってのお子様との相性や、対応の差が生じてしまう場合があります。	・お子様の興味のある事柄やお話を職員全体で共有していくことで、次にお子様を担当する指導員が一定以上の療育が展開できるように進めていく。
3			